



学校教育目標 <<本物の【あかぎの心】を育てよう>>

モッテコイ 諏訪小魂！

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

伝説の修学旅行

6月7～8日、6年生は修学旅行へ行きました。ひとりの欠席もなく全員参加での旅行は嬉しいことです。

日程は次のとおりです。

7日(水)

出発式

阿蘇ミルク牧場(バイキング昼食)

阿蘇人(あそんもん)ツーリズム

- ・手織物教室
- ・あそ望の郷くぎの体験
- ・木工房
- ・パステルアート
- ・気象教室

阿蘇の司ビラパークホテル(泊)

8日(木)

八幡小学校との交流

グリーンランド(班活動)

有明フェリー

解散式

1日目は晴天の中、一路阿蘇へ向かいました。昼食は「阿蘇ミルク牧場」です。自家製の乳製品や肉製品と地元の旬の野菜を使った美味しい料理がバイキング形式で楽しめるレストランです。子供たちは大喜びで友達との食事を楽しみました。

食事のあとは「阿蘇人(あそんもん)ツーリズム」です。「あそ望の郷くぎの」は、南阿蘇村にあり阿蘇の外輪山が望める道の駅です。天気もよく雄大な自然の姿にふれることができました。最初は7年前に発生した熊本地震の体験談をお聞きする防災教育です。リアルな体験とそこから実感した教訓、日頃の備えの大切さについて学びました。

体験学習は5つのグループに分かれて行いました。「手織物教室」では、伝統の手織物を簡単に操作できる織機を使ってコースターを作ります。世界に一つだけのオリジナル作品です。「木工房」では釘やネジなどの金物を使わない木組みの筆立て作りに挑戦しました。「あそ望の郷くぎの」では赤牛

の学習と試食、そば打ち体験と試食と美味しい学びをしました。「パステルアート」は絵本カフェ「カシュカシュ」で作品づくりが行われました。ダオライアーという楽器での癒やし体験もしました。「気象教室」は元自衛官の方による「ちびっこ気象教室」とタコスの試食、レクリエーションで楽しみました。それぞれの阿蘇ならではの体験に子供たちは熱心に笑顔で取り組みました。

宿泊地は「阿蘇の司ビラパークホテル」です。何と出迎えてくれたのは「くまモン」！大喜びです。夕食・お風呂・お土産選び、そして各部屋での自由時間を満喫しました。

2日目は、荒尾市立八幡小学校6年生との交流です。八幡小は野原八幡宮に隣接して建つ学校で、学習に「野原八幡宮風流」という伝統芸能を取り入れています。昨年度、伝統的なお祭りである「長崎くんち」を継承している本校との交流を希望されました。そこで地域の祭りを通じた交流学习を進めることとし、互いの修学旅行で直接会おうと計画したところです。短い時間でしたが顔合わせができました。秋には八幡小学校の子供たちを迎えます。

最後の活動は、お待ちかね「グリーンランド」です。活動班に分かれ、思い思いのアトラクションを楽しみます。あいにくの雨模様でしたが、子供たちは天候など気にせず大いに活動できたようです。

最後にこの2日間での子供たちの成長ぶりを紹介しておきましょう。

「伝説の修学旅行にする」という目標を掲げ、時間を守ることや友達同士で仲良く楽しむことは初日からよくできていました。ただし、バスの中や集合してからのお喋りが課題です。楽しい気分なので仕方ありませんが、一日目の班長会議では子供たち自身自覚し反省していました。

そして迎えた2日目。一日で見事に修正し、大変立派な態度で過ごし、全員が元気で帰校できたのです。しっかりと「伝説」を残しました。

